

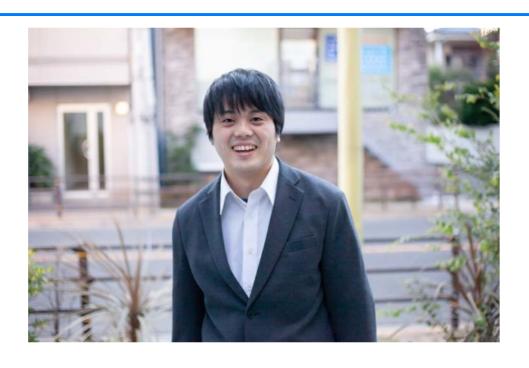
(資料5)





日本原価計算研究学会賛助会員 株式会社KOSKA代表取締役 曽根 健一朗





株式会社KOSKA代表取締役 曽根 健一朗

ー橋大学管理会計専攻博士課程に在籍しながら、日本原価計算研究学会とIVIIに所属し、 武州工業様、丸和電子様の現場に通いつめ実証実験を2年間行った。

本実証実験から製造業向け原価管理の自動化システムを考案し、2019年3月にベータ版をリリース。 事前登録社数は100社を超え、リリースからわずか3ヶ月で10社に導入。









2017年4月

IVIより日本原価計算研究学会に「製造業とIoTと原価計算」をコラボできないかと打診



2017年11月

武州工業様にてデータを用いた分析実施



2018年3月

2017年度産学連携コストフォーラム発表



2018年4月

実証実験のための「Genkan」プロトタイプ作成



2018年9月

株式会社KOSKA設立

2018年10月

Genkan実証実験を 武州工業様・丸和電子化学様にて実施

2019年3月

β版リリース 導入10社



メディア(一部抜粋)





THE BRIDGE ANNA











日本經濟新聞



財経新聞









4-7-5



日本經濟新聞

ト テクノロジー 国際・アジア スポーツ 社会 地域 オピニオン 文化 マネー ライフ 参照を発音の方は、特別で学月700までない場合でままで(ほう900年) 全元プランを元を

スタートアップ フェローする

コスカ、原価管理を自動化 IoTデータを活用

2019年1月16日1313 (有利会展開区)

TEIJIN

「もしも」の時の「大きな力」



製造業向けサービスを手がけるスタートアップのKOSXA (コスカ、東京・港、 曽根健一部社長) はあらゆるモナがネットにつながる "poT」の技術を活用し、 工場の原信計算や原価管理を自動化するシステムを開発した。2月から一部覇 客に提供を始める。これまで人手による作業が多かった中小企業の製造現場を 効率化する。

事業開始に備え、ベンチャーキャピタルの500スター トアップスジャパンから3000万円を調達した。調達資 金は主にシステム開発の強化に充てる。

コスカは一橋大学大学院生の曽根社長が2018年10月に 設立した。システムは原信計算分野で署名な研究者で ある一橋大学の尾畑裕教授の協力を得て開発した。





- 1. 製造業における原価管理
- 2. 「GenKan」とは
- 3. 事例紹介



製造現場の実態は

金額で見える化されていない



製造現場の実態把握の際に必要とされる

原価管理3つのプロセス









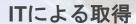
「取得」「計算」「分析」に「時間とお金」がかかる理由必ず時間かお金が発生するように出来ている



作業員による取得



機械からの取得







計算

管理システム



ルール作り









現状の原価管理の常識で「時間とお金」をかけないと 原価の正確性検証が行われないために

原価の精度が低く盲目的な経営となる



調

査

原価の定期的な調査は 高コストのため

原価を変えない



経営者

原価の上昇・下降

理由がわからない

営業

粗利を削るか

価格競争力のない見積

受注



時間とお金をかければ出来るは出来ない

時間とお金をかけないためには「決め」が不可欠



IoTデータを利用した原価管理手法の定義

誤差を許容した製品別実際原価計算を保証









GenKanは、IoTデータを利用して、

「実績データの取得」と「製品別実際原価計算」と「原価分析」を自動で行い、

製造現場の実態を金額で見える化するサービス









武州工業 様 BUSYU 導入ケーに入り合 データ利用プラン 1 0 工程・センサー利用プラン 5 工程

<u>導入サービス内容</u>



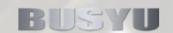




| 社名 | 武州工業株式会社 |
|-------|--|
| 創業 | 1951年 |
| 売上 | 15億円 |
| 資本金 | 4000万円 |
| 所在地 | 本社工場 : 東京都青梅市末広町1-2-3 村山倉庫 : 東京都武蔵村山市榎2-59 新町サテライト工場 : 東京都青梅市新町9 丁目2221-2 |
| 従業員 | 計160名 |
| 業務内容 | 自動車用金属加工部品 板金、プレス、樹脂加工 自動制御機械製作 パイプグラム BIMMS on AWS |
| 主要取引先 | 建設機械メーカー 自動車メーカー 特殊車両メーカー |



武州工業様BUSYU



導入サービス内容

データ利用プラン 10工程・センサー利用プラン 5工程

検査工程など稼働がかかる割に請求できない

人が関わる工程のデータが取得できない

生産分析すらできない



生産データ未取得

検査工程など見積りに 積めない高コスト工程



過剰品質が高コストに



武州工業様BUSYU

導入サービス内容

データ利用プラン 10工程・センサー利用プラン 5工程

GenKanセンサを設置することによって 工程の実際原価が明らかになった

センサによる 生産データの自動取得



生産分析と原価分析が可能に



工程実際原価の見える化



実際原価を利用

武州工業 様 BUSYU

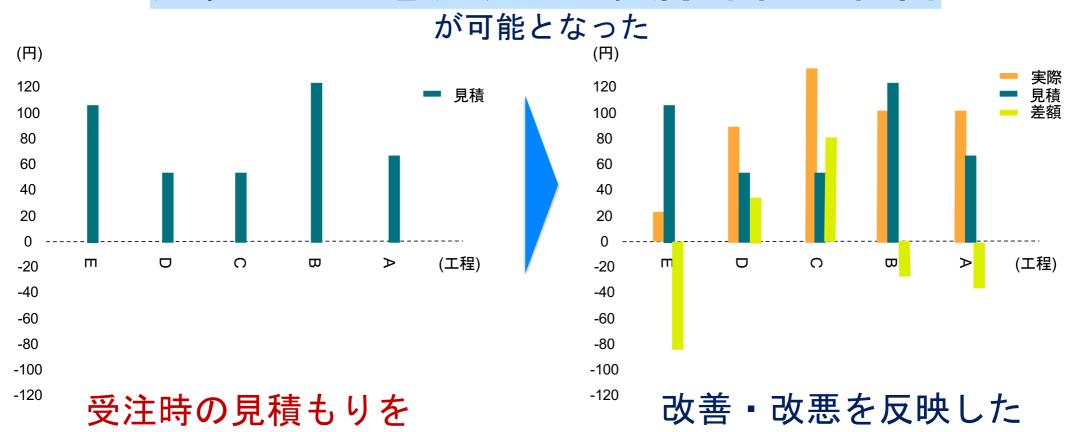
改善に関わらず利用

導入サービス内容

データ利用プラン 10工程・センサー利用プラン 5工程

見積原価での運用から、

現場の状況を反映した実際原価で経営





武州工業 様 BUSYU

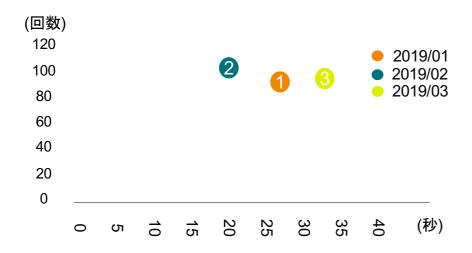
導入サービス内容

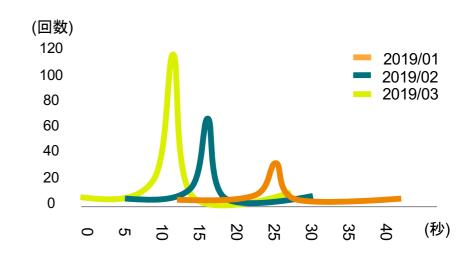
データ利用プラン 10工程・センサー利用プラン 5工程

秒あたりタイムスタンプ取得によって、

中断時間に左右されない作業自体のカイゼン

が可視化できる





平均値で見た場合 3月は改悪という結果 中央値で見た場合 **順当に改善が進んでいる**



武州工業 様 BUSYU

導入サービス内容

データ利用プラン 10工程・センサー利用プラン 5工程

GenKan導入ポイント

経営層への教育

原価計算の重要性やリスクを説き意識改革

<u>現場への入り込み</u>

現場の方の課題・問題意識を徹底理解

導入順序の選定

現場の方の理解を最優先に、無理やり導入の回避







ご静聴有難う御座いました。

